

無料法律相談会のお知らせ

弁護士による無料の法律相談会を定期的に実施しています。ご相談は事前予約制です。医療福祉問題に限らず、ご相談が可能です。ぜひ多くの方にこの機会をご利用いただきたいと思っております。ご相談お待ちしております。

日程	時間	担当者
9月10日(金)	13時~	深谷駅前法律事務所
10月8日(金)	13時~	けやき総合法律事務所

※相談終了時間は相談希望者の人数等によって異なります。

- ◆会場…熊谷生協病院
- ◆予約…熊谷生協病院 医療福祉相談室
- ◆電話…048-524-3841
(松本・高橋・佐藤)

つながる地域と ~子育て家族~

医療生協と一緒に安心ネットワークづくりを広げていきませんか。

熊谷生協病院も参加する多世代ふれあい食堂HAPPYくまこ実行委員会が、「熊谷なないろ食堂さん(熊谷市石原)」と一緒に子ども食堂を開催しました。

今回は、「ガーデンパレス熊谷様」、「アルファクラブ武蔵野株式会社様」のご協力のもと、11組のご家庭を招いてガーデンパレス熊谷で感染防止に環境整備に細心の注意を払いながら開催しました。

テーブルには、子どもたちが好きな食べ物が運ばれ、笑顔で召し上がる表情が印象的でした。夏休みの思い出づくりになったと思います。

ご協力いただきました企業様に感謝致します。

多世代ふれあい食堂HAPPYくまこは感染防止に留意しながら、毎月第2土曜日に予約制でお弁当配布を行っています。(有料)

※新型コロナウイルス感染状況によって中止する場合がございます。

医療生協と一緒に安心ネットワークづくりを広げていきませんか。

子ども食堂に興味関心がある方、一緒にボランティア参加しませんか。



(地域総合サポートセンター：まちづくりネットワーク推進課)

9月 外来診療のご案内 電話(総合案内) 048-524-3841

当院は予約優先となっております。予約なしの受診を希望される方は、来院前にご連絡下さるようお願い申し上げます。

発熱やカゼ症状等のある患者様は、感染対策のため一般外来と時間・場所を分けて診療していますので、必ず事前に電話でご連絡頂きますようお願いいたします。

	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前(8:15~11:30)	宮岡 須田	鷲塚 青木 担当医	鷲塚 遠井	宮岡 鷲塚 岡本 杵淵 奥山	古市 泉 担当医	大塚 担当医 (第1・3・5) 泉 (第2・4) 新井 てんかん外来 (第1・3)
	午後(13:30~16:00)	須田	休診	休診	杵淵	休診	
専門外来	午後(13:30~16:00)	鷲塚 頭痛・めまい 外来		鷲塚 もの忘れ・小刻み歩行外来	岡本 糖尿病外来		
小児科	午前(8:15~11:30) 第2・4金曜日は 受付11:00まで	小堀	新井	遠井	荒熊	小堀	小堀
	午後(13:30~16:00)	休診 予防注射 (14:00~15:00) 乳児健診 (第4)	休診	休診 アレルギー 外来 (第4)	休診	休診	1歳6ヶ月 健診 (予約制)
胃カメラ	午前		西巻	山下	渡辺	大澤	

※担当医師は都合により変更することがあります。ご了承下さい。

訪問診療は随時行っております。詳しくは病院までお問い合わせください。

●休診日 / 日曜日・祝祭日・土曜日午後

	月	火	水	木	金	土
介護相談	月~土いつでもご相談をお受けします 生協ケアセンター 048-524-0030					
デイケア	○	○	○	○	○	○

無料送迎をご利用ください。受付に時刻表がございますので、ご利用ください。

※岡本、泉は女性医師です。

2021年、笑顔ではじまる健康づくり.....

ほほえみ

第342号

9月号

<http://www.kumagaya-hospital.coop/>

病院理念 県北地域に安心と協同の創造を

いついかなる時も利用者の権利を尊重し、そのニーズにふさわしいサービスを、保健・医療・福祉の事業を通して、誠実に提供します。

医療生協さいたま 熊谷生協病院

診察・訪問診療・健診・デイケアのことは、お気軽にご相談ください。

048-524-3841

医療生協さいたま 熊谷生協ケアセンター

介護のことは、お気軽にご相談ください。

048-524-0030

発行 熊谷生協病院広報委員会

住所 〒360-0012 埼玉県熊谷市上之3854

2021年 原水爆禁止世界大会 オンライン参加しました!!

8月6日(金)、広島原爆の日に原水爆禁止世界大会がオンラインで行われました。医療生協さいたまでは毎年この世界大会に代表者が参加していますが、コロナ禍により2年連続でオンラインでの開催になりました。熊谷生協病院も会場となって職員4名、組合員1名の参加で視聴しました。以下、参加した職員の感想です。

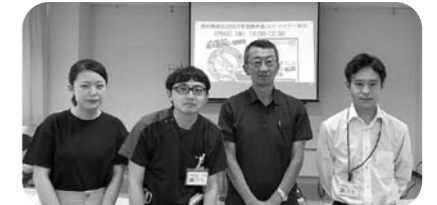


薬剤科：坂本 拓駿

日本国内のみならず世界中から、核兵器廃絶運動に関わっている方々が参加しており、それぞれの視点から見た核兵器の影響や核廃絶への思い・行動を知ることができ、興味深かったです。

特に環境問題と核兵器について、近年の地球温暖化と相まってさらに汚染が広がるリスクが上昇していることに対して、問題が複雑に絡まってより悪い方向へと広がっていくことの恐ろしさを感じました。また、核兵器禁止条約もまだ発効したばかりで参加国も少なく道半ばであり、これからも継続して声を上げて運動していくことで、より実効性を増していくことが重要であると感じました。

最後に、核兵器の廃絶によってお互いを敵視し合う状況が少しでも改善され、資源が社会保障の充実や技術の発展といったより良い方向に向けられるようになることを願います。



まちづくりネットワーク推進課：岸本 治憲

原子爆弾について1日中考えたことが無かったので、とても貴重な経験になりました。私の祖母が戦争を小さい時に経験していたので、戦争の話はよく聞いていましたが、原子爆弾の投下された広島、長崎のことは投下されたという事実があったという程度しか知りませんでした。被爆者の経験を初めて聞き、原子爆弾が投下された広島県は想像できない程悲惨な状況になっていたことを知りました。これは決して繰り返してはいけません。

現在世界に存在している原子爆弾は、過去のそれと比べ物にならない程の威力を持っていると考えられます。「核の抑止力」という言葉を聞きますが、核兵器を持っている事による抑止力は「偽りの平和」しか作りだせない事を核保有国は理解するべきだと思います。核兵器禁止という事が国際法で定められたので核兵器禁止条約に批准・署名していない国々は直ちにすべきだと思います。

核保有国、核の傘に頼っている国に住んでいる私たちはこの条約に批准・署名するまで声を上げ続ける必要があると思います。核兵器使用がもたらす最悪の状況を誰が望んでいるのでしょうか。核兵器の存在で、終末時計が夜中の12時の100秒前まで迫っています。私自身戦争を経験したわけではありませんが、広島、長崎で起きたことを後世まで伝え続ける責任があると考えています。二度とこの惨劇を起こさない為に、世界中の国々が核兵器禁止条約に署名するまで声を上げて続けていきたいです。

おたよりはじめました 2階病棟

長らくコロナ渦の影響で日常生活に様々な制限がされ、当院でも長い期間面会ができず患者様・ご家族皆様にはご不便をおかけしております。

今年度2階病棟では、病棟からのお知らせを含め、入院生活の様子を少しでもご家族様にお伝えできるように「おたよりの発行」を始めました。単調な入院生活の中で四季を感じていただけるよう、毎月工夫を凝らしながら行事を計画し実施しております。7月は各々が願いごとを書いた短冊を笹に飾り、8月はお囃子・花火鑑賞会を行います。患者様の尊厳を護り、笑顔を引き出せるように多職種で協力し合い取り組んできたいと思っております。

何かお気づきのことや、ご要望等がありましたら病棟職員までお願い致します。(2階病棟 介護福祉士：三浦 めぐみ)



ふれあい看護体験



2021年7月28日、高校生ふれあい看護体験を実施しました。

午前5名、午後5名で合計10名の高校生を受け入れました。感染症流行に伴い昨年から高校生の受け入れを中止していましたが、多くの希望をいただいていたこともあり、今年は直接患者様のところには行かず、3密を避けて高校生同士で体験してもらいました。

感染症流行のこの時期ならではの体験として、ガウン着脱の方法や手洗いチェッカーを使った手洗いを行ってもらいました。実際に発熱の患者様に対応するときに使用するマスクやガウン、フェイスシールドを装着してもらおうと、生徒たちからは「暑い」、「動きづらい」、「実際にこれをして仕事をしているなんてすごい」などの感想が聞かれました。手指消毒の体験では「普段の手洗いでこんなに汚れが残っているなんて…」と、何度も手洗いする様子が見られました。生徒たちからは「実際に体験できてよかった。よりいっそう看護師になりたい気持ちが強まった」など前向きな感想が多く聞かれました。

(外来看護：添島)

通所リハビリテーションくまここ 8月暑気払いの行事

通所リハビリテーションくまここでは「生協10の基本ケア」を推奨しています。「生協10の基本ケア」では、日常生活行為そのものをリハビリと捉え、利用者様と介護職員がトイレや食卓、浴室などでの日々の介助の中で、在宅生活を基本とした生活動作の維持・向上を目指したものです。今回ご紹介するのは「⑧夢中になれることをする」の事例で、自分らしく好きなことに夢中になれる機会や、居場所づくりに取り組むことを大切にしています。



利用者様から「最近団結力が足りないのではないか? 年間を通して行うビンゴなど、一緒にできる活動がしたい」との声を聞き、8月の行事はビンゴを開催することになりました。職員もビンゴの景品など、いろいろな案を出しながら利用者様と一緒に楽しみました。利用者様からは、「大変楽しかったよ」や「みんなでビンゴもいいね」との声をいただき、改めて今後も行事に力を入れていきたいと思っております。

ご興味のある方は、通所リハビリテーションくまここまでお問い合わせください。

(通所リハビリテーションくまここ：坂本 由美子)

くまのまち 組合員活動ニュース



防災学習会開催

8月4日(水)に深谷東支部で防災学習会を開催しました。学習会では、深谷市のハザードマップやローリングストック(缶詰などを食べながら貯蓄すること)の大切さ、災害時の家族の集合場所を再確認しました。

台風等の自然災害が増える9月を目前に改めて防災の大切さを認識する事ができました。

皆様もこの機会に防災について改めて考えてみてはいかがでしょうか? (MC：岸本)



クリーンウォーキングのご案内

9月30日(木)にクリーンウォーキングを行います。

病院周辺をゴミを拾いながら楽しく歩く企画です。是非、皆さまのご参加を宜しくお願いします。

- 軍手と水分補給のための飲み物をご持参下さい。
- マスク着用、感染対策の方をお願い致します。
- コロナ感染状況により、中止になる場合がございます。

日時 9月30日(木) 9時30分～11時00分

集合場所：熊谷生協病院 正面玄関 ☆雨天中止



お申込み・お問い合わせ

熊谷生協病院 地域総合サポートセンター

048-524-3841 (曾田・岸本) 受付時間 月～金 9:00～16:00



医療生協さいたま組合員限定企画

「ドコモ出張スマホ教室」のご案内

スマホをご利用の方なら、ドコモでない方もご参加頂けます。

日時 9月27日(月)

10時30分～11時30分「災害にそなえよう」

13時30分～14時30分「健康管理をしよう」

※前編と後編で内容が異なります。

完全予約制

場所：老人福祉センター上之荘 洋室(熊谷市上之3022-1) ※午前・午後とも同じ会場。

参加費：無料

感染対策を実施しています

講師：ドコモショップ熊谷店スマホ教室講師

お申込み：熊谷生協病院 地域総合サポートセンター 曾田(そた) 平日9時～16時

電話：070-2154-7357 メール：y-sota@mcp-saitama.or.jp

申し込み定員 各10名 申し込み期間 9月16日(木)～9月24日(金)

※定員になり次第締め切ります。多くの方にご参加いただくため、午前・午後の通し参加はお断りさせていただきます。

<注意>

- 参加にあたってはポイントクラブ入会、dポイントカード利用登録、dアカウント発行が必要となります。(手続き・月額無料)。
- 個人情報の取り扱いについては、ドコモ個人情報規約に則り管理致します。



<開催参加にあたって>

- 新型コロナウイルスの感染状況によって企画の中止をする場合がございます。
- マスク・手洗い・検温などの感染予防をお願いいたします。また、発熱・風邪症状がある場合は参加をお控えください。

熊谷生協ケアセンターだより 介護のご相談窓口 電話 048-524-0030

小規模多機能型居宅介護くまここは、地域密着型サービスであり、職員とご利用者は積極的に地域行事に参加しています。

5/31 上之荘にて開催されたスマホ教室に参加しました。参加された80代女性は、スマートフォン(以下：スマホ)に触れるのは初めてでしたが、ドコモ店員の指導のもと操作を一から学ばれていました。現在、スマホ教室に参加したことがきっかけで、スマホに変更され、今では使いこなしています。「参加して良かった」との感想が聞かれました。

6/24 開催されたクリーンウォーキングでは、熊谷生協病院周辺を1時間ほどウォーキングしながら路上に落ちているゴミを拾いました。参加された70代男性は、「自分が住んでいる町を掃除しながら歩くことは楽しかった」、「また参加したい」との感想が聞かれました。

小規模多機能型居宅介護くまここは、住み慣れた地域で、生き生きと暮らせるよう支援してまいります。

(小規模多機能型居宅介護くまここ管理者：飯塚 雄大)



スマホ教室

クリーンウォーキング

●熊谷生協ケアセンター【ケアプラン作成・訪問ヘルパー・訪問看護・訪問リハビリこころいハ・小規模多機能くまここ】

〒360-0012 熊谷市上之3851-1(介護複合施設くまここ内) TEL:048-524-0030 FAX:048-524-9667

